

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(1)-ア	沖縄の食や風土に支えられた健康づくりの推進	施策	県民一体となった健康づくり活動の促進
			施策の小項目名	食育の推進
主な取組	地産地消に取り組む飲食店等の拡大			
対応する主な課題	健康づくりのための取組を効果的に進めるためには、主体となる県民一人ひとりが健康の大切さを自覚し行動することが重要であると同時に、社会全体としても健康づくりを支援していくことが必要である。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
		H29	H30	R元	R2	R3
地産地消に取り組む飲食店等の拡大を図るため、県産農林水産物を積極的に活用している飲食店等を「おきなわ食材の店」として登録し支援するとともに、広く新規登録の募集を行い登録店舗数の増加に取り組む。		276店 登録店舗数				340店 (累計)
実施主体	県					
担当部課【連絡先】	農林水産部流通・加工推進課 【098-866-2255】					
		「おきなわ食材の店」への登録促進				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況							(単位：千円)			
予算事業名	地産地消マルチブランド戦略事業						R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画	
主な財源	実施方法	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算額	R3年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	R3年度： 令和3年6月に「おきなわ食材の店」の新規登録募集を行い、10月に43店舗を新たに登録した。	
県単等	委託				24,243	26,236	26,586	県単等	R4年度： 「おきなわ食材の店」新規登録店舗を募集し、PR等情報発信、県産食材を使ったメニュー開発支援を行い、制度の充実を図る。	
予算事業名	地産地消推進体制づくり事業						R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画	
主な財源	実施方法	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算額	R3年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	R3年度： -	
県単等	委託	26,719	26,542	25,275					R4年度： -	

様式1(主な取組)

活動指標名	「おきなわ食材の店」登録店舗数				R3年度			R3年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	278店	286店	313店	324店	327店	340店	96.2%	26,236	順調	「おきなわ食材の店」の新規登録募集を行い、新たに43店舗を登録した。既登録店舗の閉店等による登録取消もあり、登録店舗数は令和3年10月時点で327店舗となった。
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果
										「おきなわ食材の店」に新たに43店が登録され、登録店舗(累計)は327店となり、令和3年度の340店舗登録に対し達成割合96.2%となり「順調」であった。
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和3年度の取組改善案						反映状況				
<ul style="list-style-type: none"> 「おきなわ食材の店」テイクアウト市の開催や「花と食のフェスティバル」への出店など、様々な形で利用客が直接食する機会を創出し、新たな利用客の確保を図るほか、ホームページ等でのPRを強化する。 						<ul style="list-style-type: none"> 「花と食のフェスティバル」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、県内の直売所にて「おきなわ食材の店」登録店舗の弁当や惣菜等の販売機会を設け「おきなわ食材の店」制度や登録店舗の認知度向上に取り組んだ。 県HPやSNS、テレビ、ラジオ、ガイドブックの作成配布によりPRに取り組んだ。 				



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

内部要因	外部環境の変化
・「おきなわ食材の店」を周知するツールであるガイドブックは紙媒体のため、配布数に限りがある。	・「おきなわ食材の店」の認知度が低い。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・「おきなわ食材の店」の利用客を増やすことで、新規登録申請の増加や、すでに登録されている店においても「おきなわ食材の店」としての意識の向上が見込まれるため、引き続き「おきなわ食材の店」の認知度向上に取り組む必要がある。



4 取組の改善案 (Action)

・「おきなわ食材の店」テイクアウト市の開催や「花と食のフェスティバル」への出店など、様々な形で利用客が直接食する機会を創出し、新たな利用客の確保を図るほか、ガイドブック「電子版」を含め、ホームページ等でのPRを強化する。